

インドネシア共和国における電力セクターの脱炭素ロードマップ策定 に向けた調査・支援の概要

<契約概要>

実施地域	インドネシア共和国
実施期間	2021年11月～2022年3月（予定）
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none">・インドネシア共和国の電力セクターの現状および今後の見通しについての情報収集・分析・2060年のカーボンニュートラルに向けたロードマップ案の作成・ロードマップ案に基づく実施可能なJICAによる支援方策の検討
契約体制	東電PGを代表者、東電HD、JERA、東電設計を構成員とする4社JV体制を組み、JVとしてJICAと業務実施契約を締結
4社の 役割分担	<p>4社は密接に連携しながら、主に以下の役割を担う。</p> <p>東電PG：</p> <ul style="list-style-type: none">・プロジェクト総括（JV幹事）・電源開発・需要想定等に関する調査・検討 <p>東電HD：</p> <ul style="list-style-type: none">・低（脱）炭素エネルギー政策・規制制度、経済財務に関する調査・検討・本案件に関する各種業務運営支援 <p>JERA：</p> <ul style="list-style-type: none">・プロジェクト総括補佐・低（脱）炭素化火力技術・再エネ等に関する調査・検討 <p>東電設計：</p> <ul style="list-style-type: none">・系統計画・系統運用に関する調査・検討・同社ジャカルタ事務所による現地業務支援

以上